

日本木工機械展／Mokkiten Japan 2021
開催にあたって

日本木工機械展／Mokkiten Japan 2021
実行委員長 松井忠彦

一般社団法人日本木工機械工業会は、『木と共に笑顔の未来へ』をテーマに木材産業のあらゆる技術とソリューションが一堂に会する『日本木工機械展／Mokkiten Japan 2021』を2021年10月7日（木）から10日（日）まで、ポートメッセなごやにおいて開催いたします。

本展は今回で45回目を迎えます。開催時間は10時から17時まで（最終日は15時まで）、本展公式サイトから来場事前登録制によりご来場を受け付けております。

本展は第2展示館と第3展示館、屋外展示場にて開催されます。出展者数は139社・団体、891小間となりました。出展物は製材機械・チップ機械・粉碎機械・合板機械・木工機械・集材機械・搬送装置・集塵装置・塗装装置・接着装置・乾燥装置・焼却炉・ボイラー等の木材加工機械をはじめ、木質系再利用機器、刃物、ソフト、塗料、金属・プラスチック加工機械などの最先端の機械が集結されます。

特に今回の目玉として、第2展示館に「汎用機特別展示コーナー」を設置します。中小規模の木材加工事業者をターゲットに、ユーザー価格500万円以下(消費税別)の機械を一同に展示いたします。

また、第3展示館内では『ウッドワンダーランド2021』を開催します。こちらの出展者数は24社・団体、69小間です。県産材を使用した木材製品の展示や、大人から子どもまでが楽しめるような体験企画、ステージイベントなどを用意しています。

更に今回はリアルの展示会とあわせ、オンライン上の展示会「Mokkiten Japan 2021 ONLINE」も同時開催します。展示会をハイブリッドで行うことで、時間、場所にとらわれず自由に参加でき、効率のよい情報収集が可能となります。

公開期間は、2021年10月7日から2022年3月末日までを予定しており、長期間利用可能な営業ツールとして、多くの皆様にご活用いただけます。

新型コロナウイルス感染症対策としては、感染予防ガイドラインを遵守し、入場者数のコントロールを行うと共に、同ガイドラインの遵守状況を確認する為のパトロールを実施します。また、機械実演等においてもしっかりとした対策を講じる所存です。あわせてご出展者やご来場者の皆様にも感染症への対策をお願いし、安心安全な展示会を開催することができる様に準備を進めております。

つきましては、国内最大の総合的な木材産業技術展として開催いたしますので、皆様方のご来場を心よりお待ちしております。